

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	9	課題区分	C	令和5年4月27日	
横断的な課題	農商工観連携し果物を軸とする地域活性化「ながの果物語り」の推進					長野地域振興局	
地域重点政策	果物栽培の稼ぐ力の強化・果樹団地の再生整備による生産性の向上					長野地域振興局	
実施機関	長野農業農村支援センター			担当課	所属	技術経営普及課	
事業名	果樹栽培(りんご・もも)新規就農者誘致プロジェクト事業				電話	026-234-9534	
					E-mail	nagano-aec@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	長野地域の主要品目であるりんご、ももの新規栽培希望者を確保する。 果樹栽培新規就農者 2022年目標:32人					
	現状と課題	<p>・近年の生食ぶどう(シャインマスカット等)の需要により、ぶどう栽培を目的とした新規就農希望者は管内において増加傾向であり、就農希望者(相談者)の多くはぶどう栽培を希望している。</p> <p>・一方、長野地域の主要品目であるりんご、ももの栽培を希望する就農希望者(相談者)はぶどう栽培希望者に比べかなり少なく、果樹栽培を中心とする市町村において、りんご、ももの新規就農者の確保が大きな課題となっている。</p> <p>(ぶどうH29:16人 ⇒ R2:17人 りんごH29:10人 ⇒ R2:6人 もも H29:2人 ⇒ R2:2人)</p>					
	内容 (変更後の内容)	<p>①りんご品目提案書の作成 地域のりんご栽培の概要、経営状況、研修等の受入情報、就農に当たっての支援策等についてより具体的な情報を掲載した「りんご品目提案書」を作成し、相談会や面談等で活用する。</p> <p>②オンラインによる現地就農相談の実施 モバイルPCを活用し現地就農相談(里親と里親研修候補者との面談等)を実施する。</p> <p>③新規就農者誘致ブログによる情報発信 令和3年度開設した新規就農者誘致ブログ「おいでよ!長野で農業～就農へのトリセツ～」を活用し、20～30代のスマホ世代をターゲットとして新規就農者や研修生の声、就農相談会の開催案内、就農に向けたプロセスや県・市町村の支援策等の情報を発信する。</p>					
	事業期間	2022.4.1		～		2023.3.31	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考			
	品目提案書の作成	りんご品目提案書の作成	248,600	委託料 取材・原稿作成・印刷(デザイン含む)、(2市町、各200部)			
	ブログによる情報発信	新規就農者の声、相談会の開催案内等の情報提供	0	計12回のオンライン相談会開催案内、新規就農者の声紹介を行い、対面相談会を2回再開の発信をした。なお予算要求時点では情報発信は専用タブレット端末でのみ行う仕様だったが、4月以降ブログ運営側の制度が変わり業務用PCからも発信可能となった。よって専用タブレット端末は返却し使用料ゼロで実施した。			
	合計		248,600				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	就農相談会の開催		10回	14回	○ 達成		
	新規就農相談者の確保		90人	79人	● 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	<p>・就農相談会は、オンラインで12回行い、58名の相談を行った。対面での相談会は2回再開し、21名の相談に対応した。</p> <p>・前年度からの相談者を含め、市町村JAと連携して継続して相談してきた結果、次年度里親研修開始13名につながった。</p>						
今後の方向性	引き続き、オンライン方式及び対面方式の就農相談会を開催し、新たな相談者を確保する。						